

桐の陣から太平洋を望む

希望にみちた躍進の年
 昭和四十八年があげました。
 市民のみなさん、おめでと
 うございます。
 ことしも五万市民みんなが
 手をつなぎ力を合わせてもり
 あがる日向市をつくりましよ
 う。

〇……………とじておくと便利です……………〇



今月の主な内容

- | | |
|------------------------------------|---|
| 2面・3面…12月市議会できまったこと
802人が新成人に | 6面・7面…人生のしあわせ守る
国民年金
電話料金がかかります
話題を追って |
| 4面・5面…新年のあいさつ(市長、議長)
勇ましく消防出初め式 | 8面……………おしらせ |

1 月 号

昭和48年1月22日発行 (No. 212)

発行所 日向市役所 編集 総務課秘書広報係



議 場

日向市議会

一般会計予算

27億8,600万円

昭和四十七年最後の日向市議会は、十二月十二日に招集されました。この議会に提出された案件は「老人医療費の支給に関する条例」など条例が六件。予算、委員選任の案件などすべてで十九件。十一日間の会期で二十二日に終了しました。議決された議案を順にお知らせします。

☆☆☆☆☆☆

条例 Ⅱ「日向市老人医療費の支給に関する条例」は、法律の改正によって、この一月一日から七十歳以上のおとしよりの医療費は全部公費負担することになりました。しかし、六十五歳から六十九歳までの「ねたきり老人」については国の恩恵によくさないの市独自で医療費の負担をすることになったものです。医療費の負担

は、満七十歳になる月からはじめられるので誕生月の前月までに手続が必要です。しかし、七十歳になったからといって全部のおとしよりの医療費が無料というわけではなく、所得の多いかたは対象外となります。

Ⅱ「日向市公園条例の一部を改正する条例」は、区画整理事業によって春原児童遊園と亀崎南児童遊園ができたので公園条例のなかにこの二つの児童遊園を加えたものです。これにより日向市の児童公園などは八つになりました。

Ⅱ「日向市退職金条例の一部を改正する条例」は、恩給法などの改正によって関係の条文などの改正をするもの。

Ⅱ「日向市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」は、人事院の勧告に基づいて職員の給与がアップされるもので、平均九、三五が上がることになりました。

また、市長や市議会議員の報酬をあげる案件も提出されましたが継続審議となり次回にも持ちこされました。

市道の認定Ⅱ日向市駅にできた「日向跨線橋」と南日向駅の北約四百メートルの地点にできた日豊線をまたぐ歩道橋の二つを市道とします。路線の名は、日向市駅のは「日向市駅通線」、平岩のを「市方線」とよびます。

予算 二億二千七十九万四千円の追加

Ⅱ二億二千七十九万四千円の追加で、昭和四十七年度一般会計は二十七億八千六百四十二万六千円となりました。追加された主なものに普通建設事業費一億四千二百

町名町界

昭和四十七年度からはじめられた「東部第二土地区画整理事業」の工事部分完成し、町が整然となりました。それでこの区域のうち、まだ「大字日知屋〇〇番地」とか「字△△」とよんでいたのを「〇〇町」「〇〇町一丁目」という新しい町の名をつけたものです。新しい町はつきのおおりで

工事請負契約

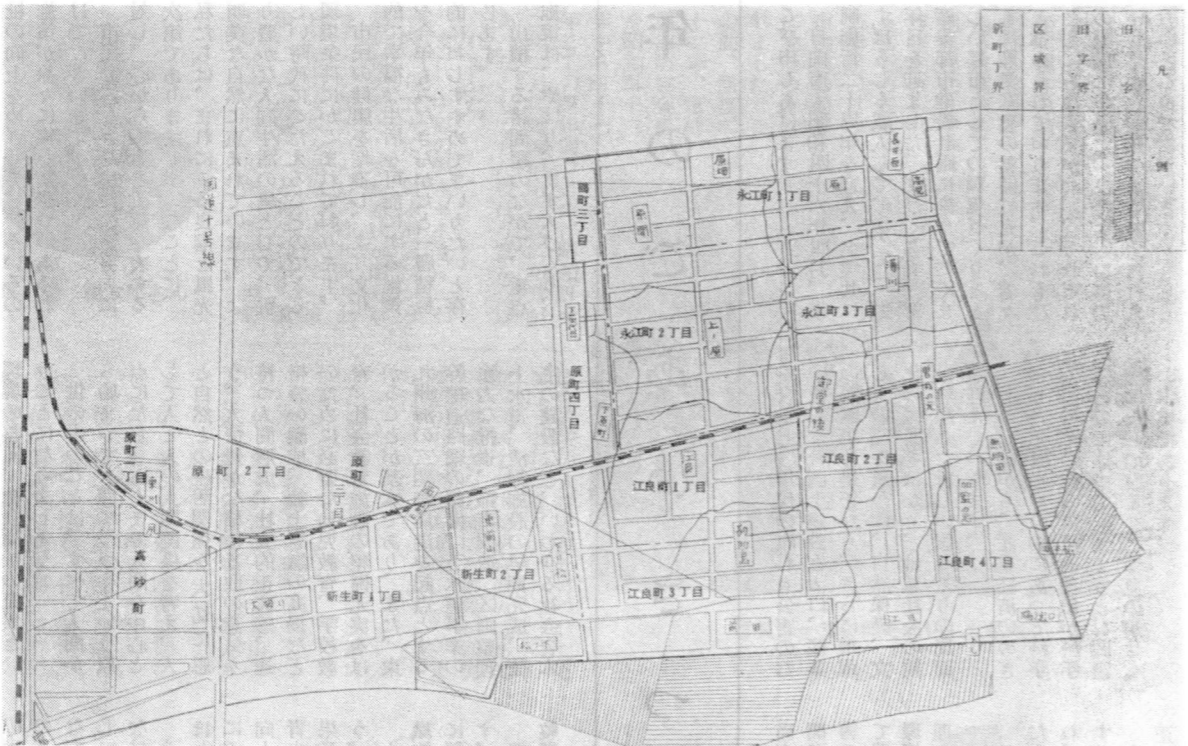
予定価格一件三千万円以上の工事を契約する場合は、地方自治法や条例の定めるところによって議会の議決をえなければなりません。この議会に提案されたものは「大王谷都市公園事業」の一環のうち運動公園整備に関する事業で、昭和四十七年度から昭和五十一年度まで五カ年計画で実施されるもの。完成後の運動公園の総面積は十一畝。うち今年度は一、二畝を整備するもので、工事契約額は、五千九百八十万円。

人事

固定資産評価審査委員会委員の選任

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査決定するもので、委員は三人。このうちの一人が任期満了となったので選任することになり、畑浦の黒木美さん(60)が選ばれました。

- 開の各一部及び下苗代田の全部
- 新生町一丁目 大字日知屋字松の下、大曲、東前山、東川尻の各一部及び西前山の全部
- 新生町二丁目 大字日知屋字松の下、大曲、東前山、下り松、下原町の各一部
- 江良町一丁目 大字日知屋字御堂の後、中島、下り松、勘助島、江良、下原町の各一部
- 江良町二丁目 大字日知屋字田淵、加藍の元、無納田、曾我の元、御堂の後、中島の各一部
- 江良町三丁目 大字日知屋字中島、前田、松の下、下り松、勘助島、江良の各一部
- 江良町四丁目 大字日知屋字脇の出口、江川、田淵、四本松、加藍の元、無納田、一ト元、中島の各一部
- 永江町一丁目 大字日知屋字長井原、原原開、高見、原畑の各一部
- 永江町二丁目 大字日知屋字原、薄川、御堂の後、江良、下原町、上の原、原開の各一部
- 永江町三丁目 大字日知屋字原、薄川、曾我の元、御堂の後、上の原の各一部
- 鶴町三丁目 大字日知屋字原開、原畑の各一部を編入



責任とほごりある市民に

802人の新成人が誓う

おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます。成人式が一月十五日の成人の日、勤労青少年スポーツセンターで盛大に行なわれました。

日向市の新成人は、男三百四十一人、女四百六十一人、計八百二十二人のみならず、約五百人が出席、市長やたくさん、の来賓から祝福と励ましを受けました。

式典は午前十時から始まり、市長は「まず健康に充分きをつけ、青年の意気と熱をもつて真に生き甲斐のある人生と国家づくりのため大いに頑張ってください」と式辭を述べました。

これにこたえて新成人を代表して満潮千鶴美さんが「本日、二十歳の成人式を迎えるにあたってもう一度この成人という意味をよ

写真は盛大に行なわれた成人式。



抱負・感想文も発表される

市教育委員会、市選挙管理委員会が募集した「新成人者(有権者)感想文」につきのかたがたが入選、成人式で発表されました。

鈴木 良信さん(市内都町) 荒竹ます子さん(市内新財市)



無限の可能性を求めて

日向市長 児玉 袈裟雄

昭和四十八年の新春を迎え、謹んでおよろこび申しあげます。日向市も幾多の困難をのりこえながら、まともな発展のあゆみを続けることができました。住民福

新年のごあいさつ

社の向上をめざして、いろいろの施策が徐々に実を結びつつあるわけでございます。市民のみながたのご努力に対し、心から感謝と敬意を表する次第であります。幸いなことに、私たちは、まれにみる良港と風光明媚な自然に恵まれております。より豊かな人間生活の場として、新しい時代にこたえることのできる環境条件にこまねておられます。市民の健康を増進し、より文化的で幸福な生活を可能にする施策を今年もみなさんがたと一層積極的ににおすすめてまいりたいと存じます。

環境の整備、社会福祉の充実ということになりましょう。世の中のことは、すべて人間から始まって人間につづくという原点にたち、あくまで人間を中心として人と人の人間関係を考え、人と自然との生活関係を大切に思う。人情豊かな積極進取の意気を持つ人間形成、社会的正義感、連帯感の醸成、郷土意識の高揚などのために必要な幼児教育、学校教育、社会教育施設の整備充実をはかることが基本であり、また、東九州海の玄関細島港を起点とする幹線道路網の整備、下水道事業の強力な推進、都市改造、区画整理上水道、清掃施設の早期完成、住宅の建設など、いわゆる社会資本

の充実をすすめる、同時にうるおいのある産業都市にするため、みんまで緑地の撫育保全をはかり、美しい自然の保護には特に意を注がなければなりません。そして、おとしよりのかたに、ほんとうの生き甲斐を、母子家庭に希望と幸福を、生活保護水準の向上、身体障害者、遺家族援護、青少年問題等々、社会福祉対策の果敢なる実現をはかるべきでしょう。もち論、地場産業、商工業の組織的近代化に必要な資金対策などに積極的に取り組む必要があります。農林業いわゆる一次産業の基盤整備、流通改善につとめ、他産業

との所得格差の解消は緊急の課題であります。ご承知のように私どもの日向市は、一昨年ごろから急速にもり上ってまいりました。人口五万人そこそこの小さな郷里ながら開かれた海陸の自然は広く、美しい変化に富んでいます。公害の徹底的廃除にご協力いただけるなら、いたるところに無限の可能性が秘められているものと信じます。当市の飛躍的に充実した発展を期待し、みなさまのご健康、ご多幸を切にお祈りして年頭のごあいさつといたします。



年頭にあたり、みなさまのご健康と、ご多幸を心から念じつつ、ごあいさついたします。



五万市民の念願する

町づくりを

日向市 三輪 賢一郎 議長

輝やかしい新春を心からおよろこび申しあげます。

日向市も昭和四十六年四月、市制施行二十周年を迎え、名実共にすばらしく成人して、すでに二年目を迎えました。街づくりも、新産業都市建設計画に副つてたくましい都市としての環境づくりとともに産業基盤の整備拡充が、着々と進められております。これもひとえにみなさまがたが、それぞれの職域において、ひたすらご尽力いただいたお蔭であり感謝にたえないところでございます。

今や七〇年代の流れも公害のない住みよい国土建設と人口、産業の過度集中は正から、さらに飛躍し人の心を豊かに、自然保護、文化の発展をはかり、地域社会の福祉に徹した新しい国づくりの局面を迎えております。しかしながら、産業経済のめざましい発展進歩の中にあつて科学公害、その他の自然的現象が科学の進歩に伴って、さまざまな問題を提起していることは見のがせない事実であります。

当市においても産業基盤の整備、開発のための諸施策とともに、公害のない、平和で住みよい、そして豊かな五万市民の念願する都市環境づくり、すなわち人間福祉の理念に立脚した施策の促進に向かつております。日向市議会も市民のみなさまがたと、ともどもさらに研さんを重ね、地方自治の理念に副つて努力する所存であります。今後ともよろしくご指導、ご叱正のほどをお願いいたします。



生命、財産まもる800の団員

勇ましく消防出初め式

例年、新しい年のへき頭をかざる消防出初め式が五日午前八時から富島中学校グラウンドで行なわれました。あいにのくもり空でくもり空でしたが集った消防団員約六百人は、規律訓練、操法訓練に日ごろの鍛練の成果をいかんなく発揮しました。

現在日向

市消防団員の定数は八百人。八つの分団のうに本部があり、分団のしたに部があります。部は全部で三十八部。機械などは自動車ポンプ十四台、小型動力ポンプ二十四台、防火水槽百五十九基。義勇消防団として火災などの発生には市民の生命、財産の保護に、また火災予防に、五万市民の安らぎの生活のために、日夜はげんでいます。

この消防出初め式に、昨年六月本市消防団長を勇退された馬場義太郎さんに市長が感謝状を贈り、

特別表彰をしました。馬場さんは大正十年、現在の消防団の前身である富島消防組にはいり、昨年やめられるまでの五十二年間、日向市消防の発展に力をつくされました。この間、団長十二年、宮崎県消防協会長を昭和四十二年から四十七年までの四年間つとめ、昭和四十二年二月に地域消防行政に功労があつたとしてらん授ほう賞をうけられました。



写真は一堂に勢ぞろいした団員

また、中原の黒木セイさん(七十四)ら五人に、黒木消防長から消防協力者として感謝状が贈られました。黒木さんは、昨年四月七日近所の火災を発見、大声で「火事だ」「火事だ」と叫びながら風呂の水をかけ、火勢を制圧、消防



馬場 義太郎さん

- 出初め式の各訓練ごとの成績はつぎのとおりです。(規律訓練総合の部) 一位 第一分団第一部(新町) 二位 第四分団第三十七部(切島山) 三位 第二分団第十四部(梶木) (自動車ポンプ操法の部) 一位 第二分団第六部(曾根) 二位 第一分団第一部(新町) 三位 第二分団第五部(原町) (小型ポンプ操法の部) 一位 第四分団第三十六部(松)

- 市職員任用資格試験のお知らせ (一般職) 受 付 1月18日、1月27日 試験 2月4・5日 試験区分 一般事務、土木、建築、農業(改良普及員有資格者) 試験科目 国語、社会、数学、作文(技術は専門) (現業職) 清掃事務所勤務 受 付 2月1日、2月10日 試験 2月17日 そのほか、くわしいことは、市人事課へお問い合わせください。



黒木 セイさん

- ▼なれた火に 新たな注意 二位 第五分団第十七部(笹野) 三位 第一分団第二部(富高)

新刊 一図書案内一 日向市立図書館に、つぎの新刊図書がはいりましたので、ご利用ください。 【自然科学】 偶然・偶然・偶然、「集合」のはなし、氷点下の一年、星の百科、海、海と太陽とサメ、リウマチのはなし、さよなら肥満児、台風に備える、学童の発育と食べもの。 【語学】 日本語発想辞典、ことばの文化史、いい手紙うまい手紙、現代用語辞典1973 【工学】 やさしい測量技術入門、鉄骨構造、自動車日曜整備、自動車を愛しなさい、おぞうさい十二月、つづきの科学、帆船、テーブルマナ。 【文学】 若き修道士の悲しみ、ルイズの肉体、ハイジャック、ランボウの世界、沈黙、終りなき冬の旅、さびしい王様、さすらいいびとの子守唄、アンネの日記 【芸術】 野外ハンドバック、パンダ、ボクシング、茶道辞典、いけばな全書、大山の将棋読本、盆栽のすべ

人生のしあわせを守る — 国民年金 —

国民年金は、歳をとったとき、病气やけがをしたとき、または一家の働き手を亡くしたときに、その人たちの所得保障を行なって、生活の安定をはかることを目的としています。

国民年金の加入対象となるのは、農林漁業者、自営業者などで満二十歳から満六十歳までの人で、このほか、ご主人が厚生年金保険や共済組合などの公的年金制度に加入している場合の奥さん、学生なども、希望すれば加入することができるようになっています。

国民年金に加入しますと、毎月保険料を納める必要があるわけですが、保険料の額は定額で一月五百五十円です。また将来、より多くの年金を受けたい人は、所得比例制に加入し、三百五十円の所得比例保険料を同時にかけることができます。また、収入がなかったり、収入が少なくても保険料を納めることが困難な人のために、保険料を免除する制度が設けられています。

国民年金の給付の種類には老令年金、通算老令年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金の七つがあり、このほか死亡一時金があります。

一度加入しておけば
八つの給付が生進
あなたのくらしを
守ります



老後のくらしに
「老令年金」

保険料を二十五年以上納めた人が、六十五歳になったときから受けられる年金。(納める期間は、年金に応じて二十四年から十年まで短縮されています。)

▽年金の額 定額分二十五万五千元、所得比例との合算分二十五万五千元(月額一萬二千五百円)。

▽年金額の計算方法 三百二十円×保険料を納めた月数



仕事をかえた人
のために
「通算老令年金」

国民年金と厚生年金などの間を移った人は、通算老令年金が受けられます。国民年金だけで受給資格年数がない場合でも、厚生年金などとあわせて二十五万(昭和五

年四月一日以前に生まれた人は、短縮になればそれぞれの制度から年金がきめられた計算方法により支給されます。



ケガや長期療
養に
「障害年金」

危険時代といわれる今日このごろです。いつどこで交通事故や、公害で思わぬ不幸に見舞われるかわかりませんが、保険料を一年以上完納した人が、傷病(外形、内臓、精神障害)にかかったときから治るまで受けられる年金。

▽年金の額 一級障害は、年額十三万二千元(月額一萬一千二百円)、二級障害は、年額十万五千六百円(月額八千八百円)



婦人のために
「母子年金」

引き続き一年以上、保険料を完納していた妻が、生計中心者の夫に死なれ、十八歳未満の子ともいっしょにくらしているとき受けられる年金。

▽年金の額 子とも一人のとき、年額十万八千四百円(月額八千四百円)、二人目の子ともから一人につき、年額四千八百円加算(月額四百円加算)。

「準母子年金」

引き続き一年以上、保険料を完納していた祖母か姉が、生計中心者の祖父か父に死なれ、十八歳未満の孫や弟妹といっしょにくらしているとき、受けられる年金。



両親をなくした
子どものために
「遺児年金」

引き続き一年以上、保険料を納めていた父か母が死亡して、孤児になったとき十八歳になるまで受けられる年金。

▽年金の額 遺児一人のとき、年額十万八千四百円(月額八千四百円)、二人目から一人につき、年額四千八百円加算(月額四百円加算)



「寡婦年金」

老令年金を受ける資格期間を満たした夫が年金を受けずに死亡したとき、妻が六十歳から六十四歳までの間に受けられる年金(六十五歳からは、老令年金に移ります)。

▽年金の額 夫が受けられるはずの老令年金の半額。

「死亡一時金」



三年以上、保険料を納めた人が、年金を受けずに死亡したとき、その遺族に支給される一時金。▽一時金の額 最低一万円、最高五万二千元。納めた期間の長短によって、段階が分けられます。また、所得比例保険料を納めている人は、さらに額増されます。

二十歳になったら
国民年金に加入を
成人おめでとうございます。二十歳になると、厚生年金や一般員保険、そのほかの年金制度に加入していない人は、国民年金に加入しなければなりません。まだ加入していない人は、楽しい老後、万一の事故などにそなえ、必ず加入しましょう。申し込みは、市民課国民年金係へ。

自衛官募集

自衛隊では、つぎのとおり自衛官を募集しています。

二等陸士、二等海士、二等空士、それぞれ若干名です。受験資格など詳しいことは、自衛隊宮崎地方連絡部日向分駐所(原町四丁目電話六九一四番)へお問い合わせください。

電話料金制度がかわります

一月二十一日から

◎いまの電話料金制度

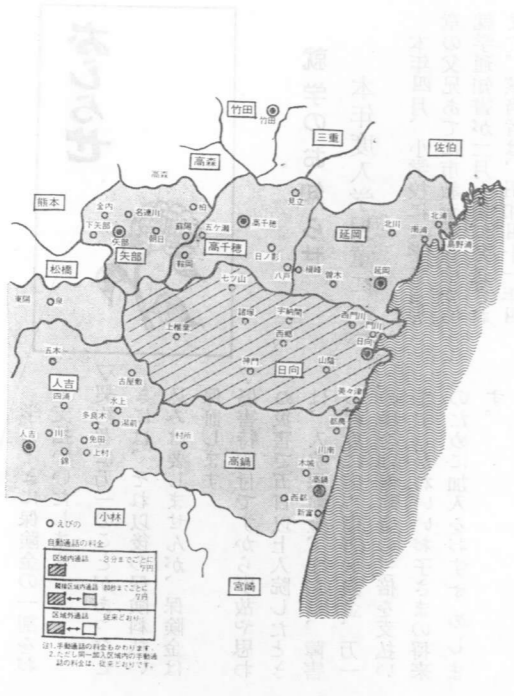
★いまの通話制度は、「市内通話」と「市外通話」に区別されています。

★「市内通話」は、何時間お話しを続けられても同じ料金ですが、「市外通話」は、通話先との距離と、お話しになった時間によって料金をいただくことになっており、「市内通話」と、「市外通話」の料金には大きな開きがあります

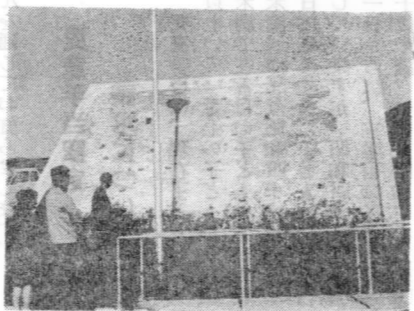
◎新しい電話料金制度の内容
★「市内通話」と「市外通話」の区別をなくして、すべての

通話について、通話先との距離とおかけになった時間によって、料金をいただく制度に一月二十一日からあらためることになりました。

★具体的には次図のように、日向、美々津、門川、西門川および入郷地区全部が日向グループとなり、このグループ内の通話料金は、三分七円となります。また隣接する延岡、高千穂および高鍋などのグループについては、六〇秒七円が、八十秒七円となります。その他は従来どおりです。



県北観光看板できる



カーフェリー日向ターミナル前にこのほど県北観光看板ができました。この観光看板は、県北十五の市町村がそれぞれの観光地を県外客にPRするために作成したもので、縦五、横七、経費は、約八十五万円という豪華なもの。この観光看板ができたことにより遅れがちな県北地区の観光開発に一役買いそうです。

年賀郵便配達出発式

年改まった二月一日早朝、元旦配達の年賀郵便元旦配達出発式が日向郵便局で行なわれました。当日はあいにくの雨降りでしたが年賀状をできるだけ早く各家庭に届けようと職員二十人とアルバイト生五十人は、それぞれ手分けして元気に出発していました。なお、元旦に配達された年賀状は、市内で約六十七万通でした。



新春たこあげ大会

せめて正月ぐらいは親子いっしょに、家族いっしょに遊んでもらおうということで、日向ハイキングクラブでは、一月二日伊勢ガ浜海岸で第四回たこあげ大会を行いました。会場入口で用意した千個のたこは、たちまちなくなりましたがおとなたちもこの日はかりは子どもになって子どもといっしょにたこあげを楽しんでいました。



歩行者天国

本町商店会(会長清水泉)では、十二月二十五日、二十六日の二日間、市内では初めての「歩行者天国」を実施しました。区間は富高薬局前からフクエー大丸までの約三〇〇メートルでしたが、年末のあわただしい中にも子どもの手をひいたおくさんがたや若者たち外国人などが大ぜいつめかけショッピングを楽しんでいました。

話題を追って・わだいをあつて・ワダイヲオツテ

おしらせ



就学のお知らせ

本年度入学児童に

本年四月、小学校に入学する児童の父兄あてに市教育委員会から就学通知書が二月上旬に発送されます。該当者は、昭和四十一年四月二日から昭和四十二年四月一日までに出生した児童です。就学通知書のこないときは電話でも結構です。市教育委員会学校教育課にといあわせてください。

お子さまの学資金 づくりに簡易保険を

明るく、つよく、希望にあふれた未来をきずく、お子さまはあなたの夢です。いのちです。お子さまの将来に備えて、教育資金づくりをはじめてはいかがでしょうか。郵便局の学資保険はつきのような仕組みになっています。▽進学年合に合わせて満期になるようにしてあります。

▽高校コースは十五歳満期
大学コースは十八歳満期
大学コースの場合は、高校進

学のとときに保険金の一割をお支払いいたします。

▽契約者に万一のことがあったときには、それ以後の保険料払い込みは要しませんが、保険金は保証します。

▽傷害特約付ですから事故や思わぬ災害で五日以上入院したときは、入院保険金、または、障害の程度に応じ傷害保険金、万一の場合は保険金の三倍を支払います。かわいなお子さまの将来のために加入をおすすめします。

納税証明の

申請は早目に

工事入札などのため必要な国税の納税証明については年度末が多いようです。ご存じと思いますが二月十六日から三月十五日は所得税の確定申告時期です。この期間が多忙のため申請の日に証明がでないなどご迷惑をかけることがあるかもしれません。できるだけこの期間をさげられるようお願いいたします。(延岡税務署)

市県民税の

申告相談について

毎年、二月中旬から三月十五日までは、所得税(国税)事業税

(県税)ならびに市県民税の申告および相談の月です。

本年から国、県税の申告受け付け要領が一部変更されて、従来国税で申告受け付けを行っていたかたでも市が窓口代行者となって申告書を受け付ける場合があります。(注、前年の所得が約百万円以下の場合。)

県事業税についても、市県民税の申告と同時に進行することになりましたのであらかじめお知らせいたします。国民健康保険税の申告については、昭和四十七年中に所得のあった人、なかった人にかかわらず、被保険者証をお持ちのかたは、すべて申告していただきます。もし、申告期日までに申告されないとき、所得及び家族数に対して所得の少ない世帯には減税の措置がなされません。

児童手当認定

請求について

児童手当は、現在子どもが三人以上いて一番上の子どもが十八歳未満で三番目の子どもが五歳未満、つまり昭和四十二年一月二日以降に生れた子どもだけが該当していますが、昭和四十八年四月一日からは、三番目の子どもから十歳未満、つまり昭和三十八年四

月二日以降に生まれた子どもも該当するようになりますので認定の請求を行なってください。

受け付けは一月から行ないません。なお、所得制限がありますが所得が高いと思われるかたでも市福祉事務所厚生係までご相談ください。

県下ねずみとり運動

二月一日から二月二十八日までの一カ月間県下いっせいに「ねずみとり運動」が実施されます。

ねずみは、赤痢やペスト、食中毒などいろいろな病気を媒介するほか、電線をかみ切るなどして火災を起こすこともあります。

そしてこれらのねずみは、一戸あたり農作物など年間一万二千円相当の被害をあたえているといわれています。

ねずみ退治は一戸だけで実施しても効果がありませんから、期間中に班、区単位など集団で行なってください。

今年こそ青色申告を

青色申告は、現在延岡税務署管内で個人の約七十割の納税者のかたが利用されています。この青色申告には四十一種類の特典があります。

まだ利用されていないかたは今年から利用されますようおすすめします。

本年から始められるかたは一月一日から必要な帳簿をつけていただき、三月十五日まで青色申告承認申請を税務署に提出してください。

くわしい手続きについては、延岡税務署、日向市税務課、日向商工会議所、日向市青色申告会などにご相談ください。(延岡税務署)

今月の納税

今月は、市県民税第四期、国民健康保険税第四期、国民年金保険料の納入月になっています。早目に市役所、金融機関の窓口へ納入しましょう。

人		
(1月1日現在)		
男	23,516人	18人増
女	26,729人	31人増
計	50,245人	49人増
世帯数		
	14,000	15増